

長野市監査委員告示第17号

地方自治法第252条の38第6項の規定に基づき、長野市長から措置を講じた旨の通知があったので、同項の規定によりその内容を公表します。

平成18年12月12日

長野市監査委員	小 林 昭 人
同	高 波 謙 二
同	松 木 茂 盛
同	平 瀬 忠 義

措置の通知書

平成17年度 包括外部監査分

指 摘 事 項 等	措 置 状 況
<p>(指摘事項)</p> <p>① 入園料金の検証 (報告書89ページ)</p> <p>「日報」の正確性が検証されない場合、入園料金にかかる重大な不正が生ずるリスクがある。したがって、入園券について日々の使用状況を記録して、入園券の使用枚数からあるべき入園料金の金額を算出し、その金額と「日報」上の入園料金との整合性を確認することによって、「日報」の正確性を検証するように受託者を指導することが望まれる。</p> <p>このようにして「日報」の正確性を検討したうえで、「日報」上の入園料金と実際の入園料金との整合性を検討するように受託者を指導することが望まれる。</p> <p>茶臼山動物園では自動券売機を使用していないが、「日報」の正確性を検証しやすくし、重大な不正を事前に防止するために、自動券売機の導入を検討することも必要であると考えます。</p> <p>ただし、自動券売機については開園当初に2台導入していたが、故障が多いことや混雑時に入園者をさばききれなかったこと等から使用を中止し、その後は人件費の削減等に繋がらないことから再導入を見送ってきたという経緯があるので、費用対効果についても十分に留意する必要がある。</p> <p>② 営業用現金の管理 (報告書89・90ページ)</p> <p>現金管理を適切に行うためには、入園料金及びつり銭準備金の実査を毎日行うように受託者を指導することが望まれる。</p> <p>特に入園料金については、その金額がつり銭準備金のように定額ではないこと及び週に2回しか金融機関に納金しないことを考慮すると、売札所から回収して金庫に保管される金額を入金額とし、金融機関に納金した金額を支出額として出納簿を作成することによって、出納簿上の残高と実査の結果とを</p>	<p>入園料金の検証については、「日報」の正確性が検証されていなかったため受託者を指導し、入園券の当日の売り始めと売り終わりの通し番号を「日報」へ記録することによって入園料金の金額を算出し整合性を確認できるようにすることで改善を図った。</p> <p>なお、自動券売機の導入については、予算要求時に検討したが、導入しても売札所への職員配置は必要であり人件費の削減等に繋がらないことや「日報」を改善し整合性が検証できるようになったことから再導入を見送った。</p> <p>今後、重大な不正を事前に防止することや「日報」の正確性を更に検証しやすくするため、費用対効果についても十分に考慮しながら自動券売機の導入を検討したい。</p> <p>(公園緑地課)</p> <p>営業用現金の管理については、入園料金及びつり銭準備金の実査を毎日行っていないため受託者を指導し、売札所から回収して金庫に保管される金額を入金額とし、金融機関に納金した金額を支出額として出納簿を作成することによって、出納簿上の残高と実査の結果とを毎日照合することで改善を図った。</p> <p>(公園緑地課)</p>

措置の通知書

平成17年度 包括外部監査分

指 摘 事 項 等	措 置 状 況
<p>毎日照合するように受託者を指導することが望まれる。</p> <p>③ 小口現金の管理 (報告書90ページ)</p> <p>現金管理を適切に行うためには、小口現金について出納簿を作成すると同時に、定期的の実査を行い、出納簿上の残高と実査の結果とを定期的に照合するように受託者を指導することが望まれる。</p> <p>④ 公有財産台帳 (報告書90ページ)</p> <p>公有財産の取得価格は財産管理に当たって重要な情報であり、財務規則においても記入が要請されていることから、財務規則にしたがって台帳を整備すべきである。</p> <p>⑤ 備品の現物管理 (報告書90ページ)</p> <p>ア 市財務規則に準拠して毎会計年度末に備品を実査するように受託者を指導することが望まれる。</p> <p>イ 備品について実査をすることの意義は、備品の実在性を確認すると同時にその使用状況や損耗の程度を把握することにより、備品使用簿を補正する、不要なものを廃棄する等の措置を適時に講じていくことにあるので、すべての備品を実査対象とするべきである。 すべての備品を実査対象とする旨が明確になるように財務規則を改定し、その運用を徹底していくことが望まれる。</p>	<p>小口現金の管理については、定期的ではなく小口現金を使用する際に小口現金明細書に記入し実査する方式をとっていたため受託者を指導し、出納簿を作成し、期首残高、執行後残高及び期末残高をその都度確認することによって小口現金を実査することで改善を図った。 (公園緑地課)</p> <p>公有財産台帳の取得価格については、旧台帳をデータベース化する際に取得価格が記載漏れとなってしまうため、公有財産異動報告を担当部署へ提出(平成18年8月31日)することによってデータを修正することで改善を図った。 (公園緑地課)</p> <p>備品の現物管理のアについては、1,000千円以上のものを除いて特別に会計年度末に備品の実査はしていなかったため、平成17年度末に備品台帳により備品を実査するように受託者を指導し、実査を行うことで改善を図った。</p> <p>備品の現物管理のイについては、ドラフトにて会計課から回答があったとおり、財務規則第167条第1項及び第2項で、使用中の備品は「課長等は、その所管に属する使用中の物品を保管」し、また「常に良好な状態で使用又は処分することができるよう保管しなければならない」と規定している。よって、課長等は平素から備品の使用状態を把握するとともに、適正に保管する責務を負っている。使用又は保管する備品全件の実査は、課長等が負う備品の使用状態を常時把握すべき</p>

措置の通知書

平成17年度 包括外部監査分

指 摘 事 項 等	措 置 状 況
<p data-bbox="164 904 724 976">⑤ 薬品の現物管理 (報告書91ページ)</p> <p data-bbox="164 1021 743 1547">現状では、薬品について、使用以外の異常な原因による減少を適時に把握することができない。特に麻酔のような劇物・毒物はその保管状況から不正使用や盗難等のリスクが高いにもかかわらず、それらの事実があっても適時に発見できない状況にある。そこで、薬品については受払簿を作成すると同時に、少なくとも月に1度は棚卸を実施するように受託者を指導することが望まれる。また、麻酔のような劇物・毒物については鍵のかかる堅牢な戸棚に保管することに加えて、その戸棚自体も鍵のかかる薬品準備室に置くように受託者を指導することも必要であると考えられる。</p> <p data-bbox="164 1630 724 1702">⑥ 飼料の購入 (報告書91ページ)</p> <p data-bbox="164 1747 743 2002">現状のような飼料の購入方法では、飼料の納入業者間の競争を促すことができないこと及び納入業者にとっては飼料単価の季節的変動を市に負担させることが容易であることから、より質の高い飼料をより安く購入できるようにはならないと考えられる。飼料の購入方法を再検討して、飼料の質を低下さ</p>	<p data-bbox="770 416 1433 488">職務に含まれ、通常業務として課長等の判断により適時に実施すべきものと考えられる。</p> <p data-bbox="770 495 1433 636">また、備品全件の現在高について時期を特定し調査するよう規定した場合、所属によっては相当数に上るため、事務の集中により他業務に支障が生ずることも予想される。</p> <p data-bbox="770 642 1433 826">従って、あえて備品全件について現在高の調査すべき旨を規則により定める必要性はなく、必要があれば財務規則第178条第2項の規定に基づき収入役が報告を求めることにより対応できるものとする。</p> <p data-bbox="1241 833 1414 864">(公園緑地課)</p> <p data-bbox="770 1021 1433 1164">薬品の現物管理については、適時に把握することができなかったため、受払い簿を設けることによって現在高を把握できるようにすることで改善を図った。</p> <p data-bbox="770 1171 1433 1355">また、薬品の保管が徹底されてなかったため受託者を指導し、劇物・毒物については鍵のかかる堅牢な戸棚に保管することに加えて、その戸棚自体も鍵のかかる動物病院に置くようにすることで改善を図った。</p> <p data-bbox="1241 1361 1414 1393">(公園緑地課)</p> <p data-bbox="770 1742 1433 2002">飼料の購入については、動物の生命を維持する点からも単年度だけではない安定供給が必要であり現状のような飼料の購入方法をとってきたが、今後は、茶臼山動物園と城山動物園の飼料を一括購入することや現状の飼料の購入と一般競争入札による方法を併用することにより、安定的かつ競争原理を働かせるなど飼料の購入方法を再検討</p>

措置の通知書

平成17年度 包括外部監査分

指 摘 事 項 等	措 置 状 況
<p>せることなく年間の飼料費を削減するように受託者を指導することが望まれる。その際には、茶臼山動物園の飼料と城山動物園の飼料をそれぞれ別個に購入したほうが有利なのか、両動物園の飼料を一括して購入したほうが有利なのかという点も検討することが望まれる。</p> <p>なお、飼料の購入方法として、年間の飼料消費量を合理的に見積ることが可能であるならば、一般競争入札により競争原理を働かせながら年間供給契約を締結するといった案が考えられる。</p>	<p>して、飼料の質を低下させることなく年間の飼料費を削減するように受託者を指導していく。 (公園緑地課)</p>